

WRO Japan 2008 横浜地区大会 開催要項

横浜地区小学生部門公式予選会 横浜地区中学生部門公式予選

平成 20 年 3 月 8 日

WRO2008 横浜大会実行委員長

和田 弘

1. 目的

WRO (World Robot Olympiad) とは自律型ロボットによるコンテストです。世界中の子どもたちが、各々ロボットを製作しプログラムにより自動制御する技術を競うコンテストで、市販ロボットキットを利用することで、参加しやすく、科学技術を身近に体験できる場を提供するとともに、国際交流も行われます。

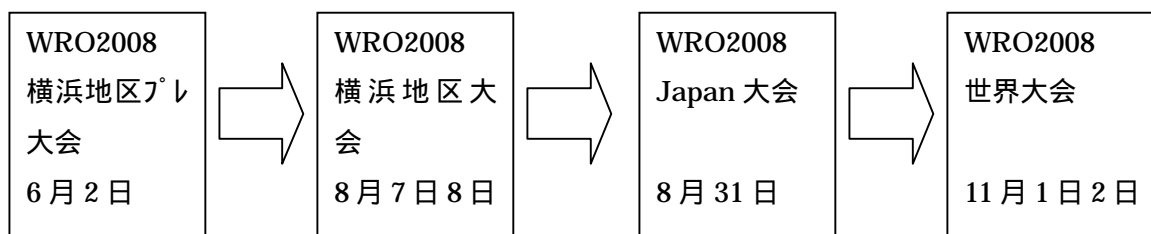
2. WRO の内容・特徴

- ・ 大会テーマはロボット・アスリートによる競技
ロボット・アスリートとは子供たちが作り、プログラム制御するロボットが競技に挑戦します。
- ・ プログラム開発による自律型ロボット
リモコン操作ではなく、子供たちが開発したプログラムによってロボットの動きを制御します。
- ・ 使用ロボットは、市販されているロボットキット、ソフトウェアを利用
工業専門環境がなくても参加しやすいコンテストです。
- ・ チーム制
コーチ (大人) 1 名、選手 (児童・生徒) 2 ~ 3 人。チームで開発

3. 競技内容

WRO 2 0 0 8 世界大会ルール (小学生、中学生) に準じます。

4. 世界大会までの流れ



5. 横浜地区大会日程 (会場：三菱みなとみらい技術館)

8月7日	小学生の部	10:00 集合 学習会	14:00 競技会	表彰式
8月8日	中学生の部	10:00 集合 調整	12:00 競技	14:30 競技 表彰式

三菱みなとみらい技術館の開場は、10:00 です。

横浜地区プレ大会日程（会場：日産横浜工場）

6月2日	中学生の部	10:00 集合 学習会	14:00 競技会 表彰式
------	-------	-----------------	------------------

役員集合 9:00

6. 競技ルール

- ・ 小・中のカテゴリー毎に、事前に発表されたルールにのっとり、課題をクリアしたポイントと完了までの時間により順位を決定
- ・ 横浜プレ大会で、WRO2008 世界大会のコースを完走したチームの記録は、横浜大会に出場したときに限り、横浜大会の記録として引き継ぐ。
- ・ 横浜大会で、上位入賞者は、WRO2008JAPAN 大会への出場が認められます。

7. 使用するロボットキット

LEGO MINDSTORMS R C X、N X T（使用ソフトウェアは、Robolab、教育用 NXT）

8. WRO横浜地区大会 運営組織

横浜地区大会 大会委員長 和田 弘

競技委員長 川原田康文（横浜国立大学 教育人間科学部 准教授）

三輪 基敦（神奈川工科大学 工学部 助教）

審査委員長 萩原 重徳（（株）テクノ教育）

吉野 和芳（神奈川工科大学 工学部 助教）

事務局 川原田康文（横浜国立大学 教育人間科学部 准教授）

9. 表彰

小学校部門、中学校部門とも、優秀な成績を修めたチーム、それぞれ3位まで、表彰する。

賞（1位～3位、技能賞、デザイン賞）

また、上位入賞者には、WRO2008 Japan 大会への出場が認められる。

10. WRO 横浜地区大会に関するお問い合わせ先

川原田康文（横浜国立大学 教育人間科学部 准教授）

電話 045（434）6718 E-Mail kawarada@ynu.ac.jp